

# JAしまねびより

2020

8

August  
Vol.53

## 特集 第6回通常総代会



JAグループは積極的にSDGsに取り組んでいます。





# 2020

JAしまね第6回通常総代会を6月28日(日)、浜田市の石央文化ホールで開催しました。



新型コロナウイルス感染症対策として、座席の間隔を空けたステージの様子。

今年で第6回を数える通常総代会は初めて西部地区での開催でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のため書面での決議を推奨することとなり、例年に比べると参加人数が大幅に少ない総代会となりました。



石川寿樹 代表理事組合長



議長団 浅日総代(左) 上田総代(右)

当日は、総代定数1,000人(欠員22人)に対し、953人(本人出席46人、委任状0人、書面出席907人)の出席。議長団に、浅日進美総代(出雲地区本部)、上田文雄総代(島根おおち地区本部)の両氏を選出し、各地区本部総代から意見、要望が出される中、前年度事業報告、新年度事業計画など全議案が可決承認されました。

石川組合長は「今年度は第2次中期経営計画と第2次農業戦略実践営農計画の第2年目として、引き続き「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の三本柱を基本目標に掲げ、更に自己改革を実践していく。この自己改革を着実に進めていくためには盤石な経営基盤を確立する必要がある、更なる信用共済事業の改革と営農経済事業の改革にも取り組んでいく。特にこの度策定した営農・経済事業改革基本方針に沿って3カ年の計画で改革を進める」とあいさつをしました。

また、昨年退任された役員の皆様について、組織運営の強化ならびに地域に根ざした協同組合の発展へのご尽力に対し、功労者表彰を行いました。

営農・経済事業改革基本方針をまとめた「営農・経済事業改革の取り組み(令和2年度)」はJAしまねホームページにてご覧いただけます。



第6回

# 通常総代会特集

## 令和元年度 事業報告

令和元年度は、経済の緩やかな回復や個人消費の持ち直しが続いていました。しかし、夏に相次いだ自然災害、10月の消費税増税、新型コロナウイルス感染症による経済活動抑制等の影響で厳しい状況となっています。

農業情勢では、8月以降の九州北部豪雨、台風15号、19号などによる自然災害が発生し、広範囲にわたって農産物・農業施設等に甚大な被害をもたらしました。また、平成30年9月に発生した豚熱は終息しないまま1府10県まで被害が拡大し、対象地域ではワクチン接種が開始されています。引き続き、災害復興・防疫の取り組みを進めていく必要があります。

国際貿易交渉では、TPP11、日EU・EPAの発効に続き、日米貿易協定が令和2年1月に発効となるなど、関税の削減や撤廃に向けた動きが続いています。

今後、貿易協定による関税引き下げ等が及ぼす農産物輸入や農産物価格等の影響について、引き続き注視していく必要があります。

JAGグループにおいては、令和元年5月末に5年間の農協改革集中推進期間が終了しました。規制改革推進会議答申では、JAGグループの自己改革に一定の評価をしつつ、引き続き農業所得の向上、一層の資材価格引下げ、信用事業の健全な持続性等が課題とされました。

また、最大の懸念事項である准組合員の事業利用規制についても注視



山根盛治 代表理事副組合長

し、持続可能なJA経営基盤の確立・強化、環境変化に対応した事業モデルの転換等により、自己改革を着実に実践していく必要があります。こうした状況の中、令和元年度は、第2次「農業戦略実践3カ年営農計画」の初年度として、県や市町村、関係機関と連携し、営農指導と経営指導を通じた農業所得の増大、農業生産の拡大に向けた取り組みを実施しました。

取り組みの結果、販売品販売・取扱高が386億9,400万円、購買品供給高が320億9,100万円、貯金残高が9,767億6,100万円、貸出金残高が2,864億6,500万円、長期共済保有高が3兆3,136億6,100万円、貸出金残高が2,864億6,500万円、長期共済保有高が3兆3,136億6,100万円、自己資本比率は14.12%と、財務状況の安全性を示す指標である自己資本比率は14.12%となりました。

収支面については、事業利益が4億7,400万円、経常利益は19億8,700万円となり、当期剰余金は9億9,200万円となりました。

主な事業活動と成果の詳細については以下のとおりです。

貯金残高	9,767億6,100万円
貸出金残高	2,864億6,500万円
長期共済保有高	3兆3,136億6,100万円
自己資本比率	14.12%
事業利益	4億7,400万円
経常利益	19億8,700万円
当期剰余金	9億9,200万円



高木賢一 代表理事専務

本総代会にて付議した議案は次のとおりです。

- 第1号議案 令和元年度事業報告及び剰余金処分案について
- 第2号議案 令和2年度事業計画の設定について
- 第3号議案 定款及び定款附属書総代選挙規程の一部変更について(特別決議案)
- 第4号議案 規約の一部変更について
- 第5号議案 農地利用集積円滑化事業規定(くにびき地区本部・出雲地区本部・石見銀山地区本部)の廃止について
- 第6号議案 信用事業規定の一部変更について
- 第7号議案 令和2年度指導事業に要する経費の賦課及び徴収の方法の決定について
- 第8号議案 令和2年度における理事の報酬額の決定について
- 第9号議案 令和2年度における監事の報酬額の決定について



新型コロナウイルス感染症対策として、座席の間隔を空けた会場の様子。

# 組合員の状況

## ① 組合員数

(単位：組合員数)

資格区分		前期末	当期増加	当期減少	当期末	
正組合員	個人	64,436	780	2,265	62,951	
	法人	農事組合法人	230	11	4	237
		その他の法人	219	22	10	231
	計	64,885	813	2,279	63,419	
准組合員	個人	163,410	2,868	3,327	162,951	
	農業協同組合	—	—	—	—	
	農事組合法人	23	—	1	22	
	その他の団体	1,836	15	38	1,813	
	計	165,269	2,883	3,366	164,786	
合計		230,154	3,696	5,645	228,205	

## ② 出資口数

(単位：口)

資格区分		前期末	当期増加	当期減少	当期末	
正組合員	個人	16,485,660	320,494	596,754	16,209,400	
	法人	農事組合法人	26,565	232	189	26,608
		その他の法人	33,635	606	3,896	30,345
	計	16,545,860	321,332	600,839	16,266,353	
准組合員	個人	5,725,981	344,520	239,191	5,831,310	
	農業協同組合	—	—	—	—	
	農事組合法人	2,111	13	18	2,106	
	その他の団体	93,718	773	2,042	92,449	
	計	5,821,810	345,306	241,251	5,925,865	
処分未済持分		145,015	136,195	145,015	136,195	
合計		22,512,685	802,833	987,105	22,328,413	

摘要：(1) 出資一口金額 1,000円  
 (2) 当期末払込済出資総額 22,328,413,000円

## 財務・事務成績の推移

(単位：百万円)

区分	項目	第5事業年度 平成30年度	第6事業年度 令和元年度	
財務	事業利益	1,628	474	
	経常利益	2,594	1,987	
	当期剰余金	1,869	992	
	総資産	1,113,478	1,114,801	
	純資産	79,235	77,103	
信用事業	貯金	977,670	976,761	
	預金	522,005	539,985	
	貸出金	298,851	286,465	
	有価証券	国債	78,123	70,673
		その他	77,088	79,365
	共済事業	長期共済保有高	3,438,480	3,313,661
短期共済新契約掛金		9,805	9,615	
購買事業	購買品供給高	33,915	32,091	
販売事業	販売品販売・取扱高	37,752	38,694	

(注1) 貯金は譲渡性貯金を含む。  
 (注2) 販売品販売高・取扱高は受託販売品と買取販売品の合計

## 令和元年度(第6事業年度)剰余金処分案

(単位：円)

1. 当期末処分剰余金	2,164,545,699
2. 剰余金処分額	1,581,322,100
(1)利益準備金	200,000,000
(2)任意積立金	1,160,000,000
農業振興積立金	200,000,000
農業災害積立金	200,000,000
教育研修充実積立金	150,000,000
信用事業システム開発積立金	200,000,000
BIS規制強化対応積立金	200,000,000
経営安定化積立金	10,000,000
施設等更新積立金	200,000,000
(3)出資配当金	221,322,100
3. 次期繰越剰余金	583,223,599

(注1) 出資配当金は年1.0%の割合です。  
 (注2) 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善事業の費用に充てるための繰越額49,624千円と、地区本部業績還元のために繰越額100,000千円が含まれています。

# 令和元年度 主な事業活動と成果

## 販売事業

令和元年度は、第2次「農業戦略実践3カ年営農計画」の初年度として、県や市町村、関係機関と連携し、営農指導と経営指導を通じた農業所得の増大、農業生産の拡大に向けた取り組みを実施しました。

米穀は令和元年産の島根県における水稻の作況指数が99（前年103）となり、主食用の収穫量は85,500トンで、前年産比4,600トンの減少となりました。また、元年産米の集荷数量は令和2年3月末現在で35,300トンとなり、出荷契約に対する集荷進捗は87.5%、前年対比では91.5%となりました。

## 園芸

デラウェアは、出荷ピークが当初予定の6月中旬となったことや、県外後続産地や果樹競合他品目の出荷出遅れも重なり、販売単価目標の1,300円/kg（税別）に対し、過去最高の1,327円/kg（税別）となりました。

西条柿は、9月以降の高温・降雨により後期落果や樹上軟果があり、出荷数量は前年を上回ったものの、単価は前年を下回りました。



## 畜産

雌牛保留や増頭対策を実施し、酪農と連携した和牛子牛の増頭に努めました。酪農は、乳用初妊牛導入等に取り組み、前年を上回る受託販売数量（前年比101.7%）および受託販売額（前年比104.9%）となりました。



## 資材

肥料・農薬については、品目集約による価格低減を図り、組合員へ還元しました。また、価格低減となる担い手直送超大型規格農薬の普及に取り組みました。

## 信用

貯金については、総合事業体であるJAの強みを生かし、島根県内の特産品を使用した加工品をプレゼントするキャンペーンを実施し、農畜産物消費拡大、農家所得の向上に取り組みました。貸出金については、担い手農業者の皆様の借入負担軽減に向けた取り組みとして、各農業資金の保証料（島根県農業信用基金協会）を全額助成しました。



## 共済

担い手経営体や個人農業者に対し、農業経営に関わる様々なリスクへの診断を行う「農業リスク診断活動」に取り組むとともに、「JAしまね子ども倶楽部」を通じた子育て支援や次世代との繋がりに努めました。

また、令和2年3月1日より、地区本部金融共済部を廃止し統括支店に機構改革を行い、一部の業務を本店に移行することで、業務の効率化を図りました。

## くらしの活動

豊かでくらしやすい地域づくりのためのふれあい活動に取り組み、食と農、地域とJAを結び取り組みとして、青年組織、女性部をはじめ組合員や地域住民など幅広い参加・参画（アクティブ・メンバーシップ）を促進し、農協運動の活性化に努めました。



# 令和2年度 事業方針

## 農業振興

### 方針

令和2年度は「第2次農業戦略実践3ヵ年営農計画」の第2年度目として、令和3年度目標に掲げた販売高416億円に繋がるよう、初年度の成果と反省を踏まえ、島根農業のモデルとなる経営形態を提案することにより農業戦略を明確にし、多くの組合員がJAに結集することで「農業所得の増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現につながる目標の達成に向けて取り組みます。

また、JAしまねがリーダーシップをとり、更に組合員の経営基盤の強化を進め、島根県が目標に掲げた「農業産出額目標730億円」「生産農業所得目標300億円」の目標達成に向け取り組みます。

### 重点事項

- ① 新規就農者を含む地域の担い手育成
- ② 担い手経営体の経営課題に対応した農業経営管理支援
- ③ JAの総合力を発揮した事業承継支援の実施
- ④ 農作業等の安全・安心対策
- ⑤ 営農指導での生産者貢献

- ⑥ 農業振興支援事業の実施
- ⑦ 「重点推進5品目」の拡大を核とした水田での園芸振興の推進
- ⑧ 主食用米の「きめむすめ」「つや姫」への品種誘導
- ⑨ 島根県産農畜産物の安全安心の取り組み
- ⑩ 担い手の労力軽減の取り組み

## 全 般

### くらしの活動

JAくらしの活動は、豊かなくらし・地域づくりを目的とし、「食と農に關する活動」「地域貢献活動」「支店ふれあい活動」を三本柱に地域活性化の核となる取り組みとしてすすめます。

また、活動を通じて組合員・地域住民など幅広い参加・参画(アクティブ・メンバーシップ)を促進し、農協運動の活性化・地域づくりにより、「食と農を基軸として地域に根差した協同組合」を目指します。

家の光・日本農業新聞等の教育資材を活用するとともに、事業間の連携や役員が一体となった取り組みを展開します。

広報活動では、「JAしまねの良質なイメージ定着化」を広報方針とし、組織的・計画的な取り組みをす

すめ、「食」と「農」、「協同組合」の価値や情報、自己改革をはじめとするJAの諸活動を積極的に発信し、地域農業や協同組合活動に関する情報共有と理解促進に取り組みます。

一層のサービスの充実に努めます。

### 信用事業

総合事業の強みを活かして他業態と差別化した価値を提供しつつ、コスト削減につながる事業見直しにより持続可能な収益構造を構築し、農業・地域から一層必要とされる存在を目指します。

### 販売事業

しまねブランド商品として市場や卸に頼らない県産農畜産物の販売の強化に取り組みるとともに、生産基盤の維持・拡大を図るため、「農業戦略実践3ヵ年営農計画」に掲げた「販売を起点としたものづくり」の実現に向け、行動計画を策定し進捗管理を行うことにより、生産現場での営農指導と販売を連携させた実践策を講じます。

### 共済事業

組合員・利用者のくらしを守り、農業経営と地域社会に貢献する活動を展開するため、地域密着の事業活動である3Q訪問活動を通じて「ひと・いえ・くるま」の総合保障の提供及び「農業リスク診断活動」を実践し、一層の「信頼」を高めるとともに、次世代・次々世代など新たなJAファン(理解者)づくりにより事業基盤の維持・拡大を図ります。

### 購買事業

農家組合員の営農を支え地域農業の振興に資するため、営農指導部門・販売部門・TACと一体となって効果的な購買事業を進め、農家組合員の生産コスト低減と組合員サービスの充実・強化に努めます。

また、高位均質で満足度の高いサービスの提供、適正・迅速かつ効果的な事務処理の実施及びJalnet's(※1)の全面活用により事業の効率化・機能強化を図り組合員・利用者ニーズに応えます。

組合員・地域住民の暮らしを支援し、地域の活性化に貢献するとともに、時代の変化・多様なニーズに対応した商品の提供が行えるよう、生活購買事業・店舗購買事業・自動車燃料事業を積極的に取り組み、より

※1 「Jalnet's(ラフレツ)」とは、保障のご提案や共済契約のお申込みをペーパーレスで行うことができる携帯用タブレット端末の呼称。

## 功労者表彰名簿 〈令和元年6月退任の皆様〉

役員への就任以来、組織運営の強化ならびに  
地域に根ざした協同組合の発展に寄与された功績を讃え、功労者表彰を行いました。

表彰者名	在任時の役職	選出地区等	表彰者名	在任時の役職	選出地区等
竹下 正 幸	(代表理事組合長)	石見 銀 山	福田 賢 治	(理事)	雲 出
金本 力 忍	(常務理事)	本 店	池田 賢 治	(理事)	雲 出
坂本 忍 人	(常務理事)	本 店	石飛 忠 宏	(理事)	雲 出
新藤 正 人	(常務理事)	本 店	後藤 政 司	(理事)	雲 出
井上 祐 満	(常務理事)	本 店	山根 由 美	(理事)	雲 出
加藤 樹 司	(常務理事)	本 店	多々 納 剛	(理事)	雲 出
井川 宗 治	(常務理事)	雲 南	片寄 利 行	(理事)	斐 川
上田 悟 司	(常務理事)	い 中 央	星野 尊 史	(理事)	斐 川
上田 幸 敏	(常務理事)	く に び き	坂根 重 治	(理事)	石 見 銀 山
上金 知 保	(常務理事)	雲 南	本田 誠 次	(理事)	島 根 お お ち
清水 雅 美	(常務理事)	隠 岐	森井 和 朝	(理事)	い 中 央
吉田 博 幸	(常務理事)	隠 岐 道 中	安永 友 行	(理事)	い 中 央
岩佐 重 信	(常務理事)	出 雲	山根 哲 朗	(理事)	西 い 中 央
小石 西 主	(常務理事)	石 見 銀 山	佐々 木 貴 裕	(理事)	西 い 中 央
池田 藤 至	(理事)	島 根 お お ち	徳田 宗 和	(理事)	本 店 (青 年)
周藤 近 光	(理事)	く に び き	松浦 幹 雄	(理事)	本 店 (女 性)
秋間 敬 夫	(理事)	く に び き	黒谷 芳 和	(常 勤 監 監)	(理事)
高橋 正 三	(理事)	や す ぎ	青木 敏 利	(監 事)	(理事)
早川 和 夫	(理事)	雲 南	岡本 大 内	(監 事)	(理事)
景山 莊 一	(理事)	雲 南		(監 事)	(理事)
		雲 出			

※1 平成31年1月31日退任 ※2 平成30年3月31日退任

## 第6回総代会



**Q** 地区本部で行われた総代説明会で、最低でも1%程度の出資配当ができるよう努めると回答があった。今後も努力していただきたい。

**A** 令和元年度については成果を残すことができませんでしたが、経営状況は非常に厳しくなっています。出資配当がきちんとできるよう、特に信用共済事業と営農経済事業の改革に取り組み、総代や理事の皆さんと相談しながら健全経営に向けて努力して参ります。

**Q** JAも他の金融機関同様に、どんどん店舗を縮小していくのか。将来について大変不安を持っている。

**A** 信用事業の収益が厳しくなっており、組合員へのサービスをいかに効率的にやっていくかを考えています。出来る限り店舗を残したいですが、見直しをしなければ全体の収支が厳しくなります。店舗のあり方については、本店と地区本部とで重々に議論をして結論を出していきます。

**Q** 販売事業の米について、2段階での買取手法とはどのようなものであるか、その成果をお聞きしたい。

**A** 令和元年産の場合でいうと、6月末までは共同計算で集約し、6月末段階での在庫分については、その時点の価格で一括JAが買い取って早期に全体を精算するというシステムです。2段階での買取手法について、生産者の皆様に1円たりともロスの無いような手法に変えたことで成果は出ていると思っています。

**Q** 購買事業の生産資材について肥料や農薬の価格が下がったとは感じない。流通面での改革が必要なのではないのか。

**A** データを取ると、決して農協が全体的に高いわけではなく、農協の方が安い品物も多くあるというデータも出ています。今後も他業者の価格動向の調査を続けながら、価格引下げの努力を続けていきます。また、物流の問題等も避けては通れない課題です。店舗のデジタル化等のシステム導入も検討しながら、皆さんの期待に沿えるよう努力して参ります。

このほかにも  
幅広くご意見を  
いただきました。





## 隠岐女性部

隠岐女性部は、平成29年4月23日をもって活動を休止していましたが、昨年の5月27日の総会を経て部員7名により活動を再スタートしました。始まったばかりということもあり、今後の活動のためにまずは現在の部員同士の親睦を深めることを第1の目的とし、第2の目的として新たな部員の加入を目標に掲げ活動しています。

昨年は島外視察・研修を行い、その中でくにびきの女性部員さんが活動をしておられる加工施設を見学させていただきました。くにびき女性部の活動の一部について知るとともに、視察・研修全体を通して親睦を深めることもできました。

今年度は活動自粛ということもあり、今のところまだ活動はできていませんが、対策をしっかりと行い、今できることを部員の皆さんと考え取り組んでいきます。



## 一所懸命青年連盟



JA YOUTH

もりおか  
盛岡

わたる  
渉さん

## JAしまねやすぎ青年連盟

大阪府から1ターンしてきた盛岡渉さん(31)は、安来市広瀬町西比田で就農して2年目になります。子供の頃から植物が好きでそこから農業に興味をもち、大学生の時に経験した農作業の住み込みのアルバイトをきっかけに、農業を生涯の仕事にしたいと決めたそうです。大学卒業後は一旦就職し、働きながら就農地を探していたところ、有機栽培に取り組む安来市が気になり、地域おこし協力隊制度を活用して移住を決められました。

現在は、メロンをハウス3棟とミディトマトをハウス1棟栽培し、水稻育苗やドローン防除等の受託作業も行っています。今は8~9月にかけて出荷するメロンの管理に奮闘しており「品質・収量に未だ課題があるので、それをクリアするのが目標」と日々頑張っています。

農青連には研修先の方に「他の農家とのつながりができるから入ってみたいか?」と誘われて加盟し、地区の文化祭等に仲間と参加しています。今後の抱負として「農青連はいろいろな方と関わりがもてるので、お互いの強みを活かし、消費者の皆さんへ良い物を届けたい」と話してくれました。



# あなたもチャレンジ 家庭菜園

## エンドウ

マメ科の連作に注意

エンドウには若いさやを食べるサヤエンドウ、実が大きくなり、みずみずしいさやのスナップエンドウ、そして若く充実した豆を取る実取りエンドウがあり、それぞれ目的に応じた品種を使います。



園芸研究家●成松次郎

※関東南部以西の平たん地を基準に  
記事を作成しています。

**品 種** サヤエンドウでは、「ニムラ白花きぬさや」（みかど協和）、「砂糖エンドウ白星」（松永種苗）など、スナップエンドウでは、「ニムラサラダスナップ」（みかど協和）、「スナック753」（サカタのタネ）などがあります。

**畑の準備** マメ科野菜は、同一の畑で連作すると生育障害が出やすく、4～5年はマメ科を入れていない畑を選びましょう。種まき2週間前に畑1平方m当たり苦土石灰100gを全面に施し、土とよく混ぜておきます。次に、1週間前に畝幅120cmを取り、深さ20cmの溝を掘り、この溝1m当たり化成肥料（NPK各成分で10%）100gと堆肥1kgを入れ、土とよく混ぜて幅40～50cmの畝を作ります（図1・2）。

図1 畑の準備1

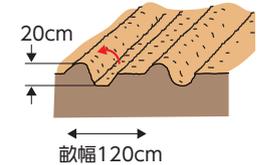
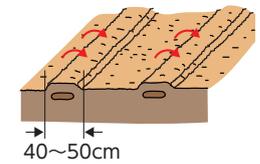
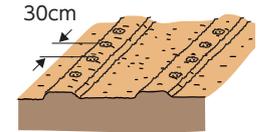


図2 畑の準備2



**種まき** 一般地では10月中旬～11月上旬が適期で、早まきして年内に生育が進み過ぎないことが大切です。じかまきでは、株間30cm程度、1カ所4～5粒をまきます（図3）。発芽の頃に鳥害を受けやすいため、不織布をべた掛けして保護します。発芽がそろったら2本を残し、他は間引きます。なお、小さなポットで育苗して、本葉2枚の頃、畑に植え付けることもできます。

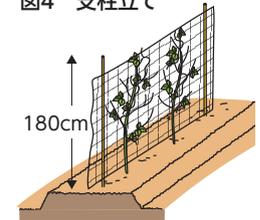
図3 種まき



**追 肥** 春先に生育の勢いが良くなり始めた頃と開花始め頃にそれぞれ化成肥料を畝1m当たり10g程度、スナップエンドウ、実取りエンドウではさらにさやの肥大期にも同様に追肥します。追肥後は株元に土寄せをしておきます。

**支柱立て** 早春から生育が盛んになり、つるあり種ではつるを絡ませるため支柱を立てネットを張ります（図4）。

図4 支柱立て



**病害虫の防除** さやができる頃からハモグリバエが多発しますので、マラソン乳剤などを使用基準に従って防除します。うどんこ病には、カリグリーンなどの農薬で予防します。

**収 穫** サヤエンドウは、子実の肥大が始まる頃で、開花後15日前後、スナップエンドウはさやが鮮緑色で豆が肥大して断面が円形となる開花後25日前後です。

## 健康 散歩

けんこうさんぽ



## お口の中を健康に

口の中（以下、口腔と称す）の状態は、全身の健康を保つためにとても重要な指針となります。特に、健康寿命と口腔には密接な関係があると言われています。

健康寿命とは、日常で介護を必要とせずに自立した生活のできる期間を指します。

厚労省も、運動や食習慣などを改善することで、健康寿命を延ばす事ができると提言しています。しかし、高齢になると、どうしても認知症や寝たきりといった問題が生じます。この問題に口や歯の健康が深く関わってくるといいます。又、様々な研究で、脳卒中や心臓病、糖尿病などの発症と悪化にも関わっており、自分の歯がたくさん残っていると、全身疾患のリスクが低く、長生きになるというデータも報告されています。

口の中のケア（以下、口腔ケアと称す）は虫歯や歯周病の予防だけでなく、唾液の分泌、口臭の予防、ひいては誤嚥性肺炎の予防をする効果も期待できます。口腔内の状態によって病気や不調を改善できると言われ、中でも、歯を失うと、発音の低下や筋肉の偏りによる肩凝りや頭痛など、急に身体に様々な症状が出たり、生活習慣病の発症率が高くなったりするといわれています。このようなことから、健康を守るため口腔ケアは大切なケアの1つです。

いつも行っている歯磨きやうがいに加え、①顔の表情を作る筋肉や、口の周りの筋肉を鍛える。②舌の運動をする。③唾液腺のマッサージで唾液の分泌をスムーズにする。といった嚥下体操も取り入れた口腔ケアもお勧めします。

歯の健康と、口腔機能の維持・健康で食生活に変化をつけて健康寿命を延ばしていきましょう。



JA島根厚生連

営農技術情報

今年は、暖冬の影響が強く水稻栽培当初から特に害虫の発生が多く見られました。

また、6月下旬から7月にかけての天候不良、西日本を中心に発生した大雨等により更に病害虫の発生を助長しています。特にカメムシ類・ウンカ類・いもち病の発生が予想されます。



ホソハリカメムシ



トビイロウンカ



穂首いもち

今後、稲の生育及び品質に大な影響を与えることが考えられますので、ほ場の巡回見回りを徹底し、病害虫の発生が見られましたらカメムシ・ウンカ類については、「Mr.ジョーカー粉剤」・「スタークル粒剤」等を施用し、いもち病については、「ブラシン粉剤」等での防除を行ってください。



また、収穫前の早期の落水は実の充実不足（乳白粒等の発生）の原因となりますので、出穂後30日程度は間断灌水をし、収穫1週間前を目安に落水を開始してください。

「農業者・女性部健診」のご案内

令和2年11月11日(水)  
隠岐の島町ふれあいセンター

現在  
申し込み受付中

★隠岐の島町で農業をされている方、JA女性部員、JA女子大学の卒業生にお申し込み頂けます。ご本人、ご家族あわせて是非お申し込みください。この検診は、身近な場所で手頃に受診ができるJAグループの特典が詰まった健診です。

「農女健診」の充実した内容

「農業者・女性部健診」の安価な料金

しっかり健康管理をしていただくために**充実した内容の特別な健診**にしました。

オプションではなく  
全員に実施

1. 貧血検査
2. 心電図検査
3. 眼底検査
4. 腎臓検査



オリジナル項目

1. 胸部CT検診  
総合病院に行かなくてもOK  
短時間 高精度
2. 甲状腺検査 (TSH)
3. 胃の健康度チェック (PG)
4. 前立腺検査 (PSA)
5. 骨粗しょう症検診
6. 筋肉量測定

定価23,170円の内容

(胸部CT検査など有用な検査が多数セット)

7,000円でお受けいただけます。

JAグループ助成を活用することにより低価格を実現!

申し込みは、JAしまね隠岐地区本部企画総務課までお電話でお申し込みください。

電話 08512-2-1131

## 令和2年産農産物検査日程表

8月			9月			10月			11月		
日	曜日	検査対象地区	日	曜日	検査対象地区	日	曜日	検査対象地区	日	曜日	検査対象地区
1	土		1	火		1	木	西郷・原田・中村	1	日	
2	日		2	水	磯・都万・中村	2	金		2	月	
3	月		3	木	西郷・原田・五箇	3	土		3	火	文化の日
4	火		4	金		4	日		4	水	全域
5	水		5	土		5	月		5	木	
6	木		6	日		6	火	五箇	6	金	
7	金		7	月		7	水	磯・都万	7	土	
8	土		8	火	五箇	8	木	西郷・原田・中村	8	日	
9	日		9	水	磯・都万	9	金		9	月	
10	月	山の日	10	木	西郷・原田・中村	10	土		10	火	
11	火		11	金		11	日		11	水	全域
12	水		12	土		12	月		12	木	
13	木		13	日		13	火	五箇	13	金	
14	金		14	月		14	水	磯・都万	14	土	
15	土		15	火	五箇	15	木	西郷・原田・中村	15	日	
16	日		16	水	磯・都万	16	金		16	月	
17	月		17	木	西郷・原田・中村	17	土		17	火	
18	火		18	金		18	日		18	水	全域
19	水		19	土		19	月		19	木	
20	木		20	日		20	火	西郷・原田・五箇	20	金	
21	金		21	月	敬老の日	21	水		21	土	
22	土		22	火	秋分の日	22	木	磯・都万・中村	22	日	
23	日		23	水	五箇	23	金		23	月	勤労感謝の日
24	月		24	木	磯・都万	24	土		24	火	
25	火		25	金	西郷・原田・中村	25	日		25	水	
26	水		26	土		26	月		26	木	
27	木		27	日		27	火	西郷・原田・五箇	27	金	
28	金	全域	28	月		28	水		28	土	
29	土		29	火	五箇	29	木	磯・都万・中村	29	日	
30	日		30	水	磯・都万	30	金		30	月	
31	月					31	土				

### 営農情報

#### 「カボチャ試験栽培の収穫」



J Aしまね隠岐青年連盟と管内の野菜生産者はJ Aしまね隠岐地区本部と連携し、隠岐の島町の地域にあった園芸品目を作りたいという思いから、令和2年3月下旬よりカボチャの試験栽培を行い、7月下旬にはカボチャの収穫を行いました。

栽培した品種は「くり将軍」という早生品種で、とても甘くて美味しいカボチャとなっており、煮物や天ぷら等にもお勧めなカボチャです。

この品種を栽培するのは初めてという事もあり、J Aしまね専門職員により講習会の開催や圃場での営農指導を行い、栽培をする上での生産技術などを学びました。また、土づくりのための肥料・追肥の施用方法、資材の使用方法、病害虫防除にはどの農薬を使うかなど、今回試験栽培に参加協力していただいた生産者との話し合いを交えながら手探りでしたが一歩ずつ進めてきました。

結果としては非常に大きく外観の良いカボチャを収穫することができましたが、一方では想定していた収量よりも少ない結果となりました。

今回の試験栽培での結果・課題等を踏まえ、今後も地域にあった園芸品目の模索を続け、J Aしまねが掲げる「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」に向け取り組みを進めます。

(報告／経済課)

## 隠岐の島町農政会議情報

会議名：島根県議会議員との意見交換会  
 開催日時：令和2年7月15日（水） 午前10時30分  
 ～午前11時30分  
 開催場所：隠岐島文化会館 2階 集会室  
 参加者：島根県議会議員9名、隠岐の島町農政会議  
 議員、JAしまね隠岐地区本部役員  
 会議内容：隠岐島後管内農業者との意見交換

以下、会議での主な意見要望

### 【隠岐の島町農政会議出席議員からの意見・要望】

- ①水田フル活用（水田において収益性が高い作物を拡大し、定着させることで農業の生産性向上を図るとともに新たな担い手が安定的に参入できる環境を整え、持続可能な農業の確立のための施策）において島根県で重要品目として進めている園芸6品目（キャベツ、タマネギ、ブロッコリー、白ネギ、アスパラガス、ミニトマト）について、隠岐では作付け面積が限られていること、生産数量が島外に比べて少量であること、原材料・資材等が本土と比較し約20%高い、農産物の出荷運賃が高いことなどにより、最終的な儲けは少ない。こういったことから、重要品目として進めている園芸6品目を島後管内で生産するにはハードルが高い。地域性を考慮する中で、それぞれの地域ごとにあつた品目を模索し、それに対する助成を検討してほしい。
- ②農産物の出荷運賃や農業資材等の運賃などへの助成について、本土と隠岐間だけでなく、島後と島前間の離島間での助成も検討してほしい。
- ③若い人が就農するには「夢」があり、もうひとつは生活していけるだけの収入が見込めなければ農業を始めようとは思わない。安定した収入が見込めるよう、何か施策を考え、実施してほしい。
- ④農業機械は高い。しかしながら、高齢化が進む中で農業を継続していくためには、機械に頼らなければならないの



- ⑤島後は畜産業が主要な産業となっている。島後管内では年3回の家畜市場を開催しているが、購買者が隠岐に来てくれるよう、県議会議員、隠岐の島町長、町議会議員の皆さん自ら、もっとPRを行ってほしい。
- ⑥繁殖子牛生産を経営するうえで、飼養管理は毎日行う必要がある休みがない。このような状況では、若い人がこれから畜産事業を始めようとは思わない。ヘルパー制度を確立して、飼養管理への負担軽減について行ってほしい。
- ⑦繁殖子牛生産の担い手は高齢化しており、若い人の就農も少ない中で、現在の担い手が継続していくために省力化を図る必要がある。牧野内に牛舎を建てて省力化を図っていただきたい。
- ⑧コロナの影響で繁殖子牛の売買金額が値下がりしている。このままだと廃業をする農家も出てくるのではと恐られるため、何か対策をしてほしい。
- ⑨離島や中山間地域では、高齢化・後継者不足によって荒廃する農地が増えている。島後でも現在の農業者は70歳を超えている方が多く、10年後には多くの農地が荒廃することが懸念されます。何か対策を行ってほしい。
- ⑩地域の農業を守るために、大型農家だけの助成ではなく、小さな農家にも助成を行ってほしい。
- ⑪中山間地での農業を減らさないような施策を考えてほしい。
- ⑫島内では人口が減少するなか、隠岐は将来に向けての夢がない。だから後継者がいない。中核農家による米の生産、畜産については放牧地を増やす中で省力化を図り、増頭を図る必要がある。牧野拡大に向けては、現在の土地利用に関する縛りを緩和してほしい。

### 【島根県議会議員からの意見】

- ①現在、国・県では様々な支援を施策として行っており、就農に関しては5年間の補助制度を設けている。また、農業だけではなかなか生活をしていけるだけの収入を見込むのは容易ではないことから、農業とその他の仕事を両立し、兼業農業としての道を模索し、年収300万円～500万円を目指すことも考える必要があるのではと考える。
- ②農産品のPRについて、県議会議員自ら出向いたり、機会がある場面での積極的なPRの実施についてお約束する。

（報告／企画総務課）

## お便りコーナー

読者の皆様のご意見・ご感想をご紹介します

夏どれ野菜はキュウリばかりで畑が悪いのか、作り手がいけないのか、他の野菜をがんばります！  
 （中村・Iさん）

先月号の6ページに小梅の需要が無いため収穫・出荷はせずとありました。もったいない。私は小梅の愛好家です。欲しいです。  
 （中村・Iさん）

きゅうり、トマト、ナス、夏野菜がおいしいですよ。地元の新鮮な物を食べて元気に夏を乗り切りたいですね。  
 （下西・Kさん）

しまねうれしびのレシピがおいしそうなので、これからもたくさんレシピを載せてほしいです。  
 （犬来・Yさん）

粒のそろわない自家製梅でシロップを作りました。これで猛暑日をやりすごします。  
 （栄町・Iさん）

家周りの梅の古木に毎年大粒の実が生ります。煮て夏に食べる味は格別です。  
 （上西・Hさん）

たくさんのお便りお待ちしております



# 大型特殊免許不要！

West Japan LIMITED

GS232LJY5 / GS252JY5



期間限定企画

ロータリを装着して公道走行しても大型特殊自動車免許を必要としない限定トラクタを

## お得な装備、お得な価格でご提案！

セット内容により価格は変動しますので、詳しくは下記へお問い合わせください

□主要諸元 West Japan LIMITED

名称	GS232	GS252
区分	LJY5	JY5
駆動方式	4輪駆動	
機 体 寸 法	全長 (mm)	2710
	全幅 (mm)	1165
	全高 (mm)	1950
	最低地上高 (mm)	375
	質量 (kg)	925
エ ン ジ ン	名称	S3L2
	種類	水冷4サイクルディーゼル
	総排気量 L {cc}	1.318 {1318}
	出力・回転数 kW {PS} /rpm	16.9 {23} /2500   18.4 {25} /2500
使用燃料	ディーゼル軽油	
走 行 部	前輪タイヤ	7-14-4PR
	後輪タイヤ	9.5-24-4PR
	走行速度 km/h	前進 0.20～13.75 [14.79] 後進 0.18～12.64 [13.64]
PTO	回転速度 rpm	正転566、816、1310 逆転952
	サイドドライブ mm	耕耘幅 1500
	スーパーヒッチ Y	日農工AII
運転免許	小型特殊自動車	



GS232LJY5/GS252JY5(ロータリ幅150cm)は、小型特殊自動車なので、大特免許不要！



公道走行時必要な反射器(赤・白)と、標識  は装備済み！



左右の大型ミラー装備により、すでにお持ちのトラクタ作業機(ハロー等)を装着の場合も、本機側制限事項対応済み！  
(ただし、大型特殊免許が必要な場合あり)



『代掻きを効率よく作業がしたい…』そんなご要望には、GSトラクタとニプロウイングハローWCS10シリーズの組合せがおススメ！  
この組合せだと大特免許不要！



WCS2010 (作業幅199cm)  
WCS2210 (作業幅219cm)  
WCS2410 (作業幅239cm)



今なら、期間限定**特別価格**でご提案申し上げます！(令和2年11月末まで)  
詳しくは、JA農機センターの大田・森までお気軽にお問い合わせください！

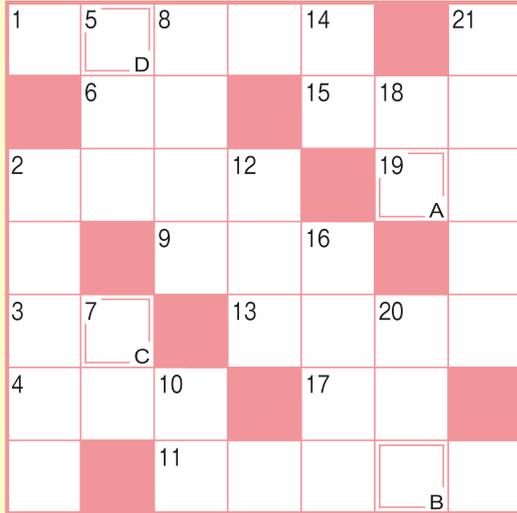
お問い合わせは…

JAしまね 隠岐地区本部 農機センター  
TEL 08512-2-1265

# CrossWord クロスワード パズル Puzzle

二重マスの文字をA～Dの順に並べて  
できる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ



答え 

A	B	C	D
---	---	---	---

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送以外の目的で  
利用することはありません。

## タテのカギ

- ②俗に赤トンボと呼ばれるトンボ
- ⑤——半島は青森県北西部に位置  
します
- ⑦ギターやバイオリンに張ります
- ⑧袋に「おてもと」と書かれてい  
る物もあります
- ⑩ホークはタカ、イーグルは——
- ⑫謙遜して「せかれ」と言う人も  
います
- ⑭算数の文章題を解くために立て  
ることも
- ⑯ギンナンは殻を割り、——をむ  
いて使います
- ⑰猫は出したり引っ込めたりでき  
ます
- ⑱人体——使って内臓の配置を学  
んだ
- ⑲流し台や食器などに使われるさ  
びにくい合金

## ヨコのカギ

- ①唱歌『虫のこえ』ではガチャガ  
チャと鳴いています
- ②写真を並べて入れたり、貼った  
り
- ③きつねうどんのメインの具
- ④厳しさの度合いを緩めること。  
規制——
- ⑥すしに添えるショウガの酢漬け
- ⑨涼しくなると不快——も下がり  
ます
- ⑪ぶどう酒の一つ。ブドウの実の  
皮を取り除いて造ります
- ⑬秋桜とも呼ばれる花
- ⑮郵便物に料金分を貼り付けます
- ⑰イチカバチかの——に出た
- ⑲うどんやそば、ピーフンなどの  
こと



## 応募要項

### ● 応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番  
号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、  
下記宛先にお送りください。

### ● 賞品

正解者の中から抽選で40名（J Aしまね全  
体）の方に「J A商品券」をお贈りします。

### ● 当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

### ● 宛先・締切

〒685-0016 隠岐郡隠岐の島町城北町151  
J Aしまね 隠岐地区本部 「クイズ」係  
2020年9月4日（金）（当日消印有効）

### ◆ 先月号の答え ◆

#### 「モウシヨビ」



# 川柳の広場

## 最優秀賞

着替え詰め笑いも連れて孫が来る

雲南市 小林多美子様

明るく楽しい句になっている。待っていた孫が来るという、そ  
れも着替えまで持って。この句の「笑いも連れて」という擬人法  
が効いている。

## 優秀賞

百姓で 生きる詩あり 老いのペン

出雲市 小白金房子様

反対を した嫁に今 介護受け

浜田市 岩本 静代様

髪の毛も 歩く姿も 母に似る

出雲市 佐藤 勝枝様

## 佳作

種初に 今年の出来を 託します

出雲市 永見 卓様

朝茶一杯 よばれて今日の 調子良さ

出雲市 番家あきの様

Aーに 話し掛けられ 会釈する

出雲市 南場 良枝様

「家の光」では俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集  
しています。こちらへも是非応募ください！  
「家の光」9月号 定価922円  
・免疫力アップの生活術  
・もしも…に備える災害食レシピ  
など、読みどころ満載です。  
ご購入は、お近くのJ Aへお問合せください。



J Aしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。優秀句（最優秀賞1句、優秀句3句、佳作5句）

### 応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、  
Eメールでご応募ください。

※1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

※応募作品は自作で未発表のものに限ります。

※応募作品の一切の権利は、J Aしまねに帰属するものとします。

※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

### あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1

J Aしまね ふれあい福祉課

「俳句の広場係」または「川柳の広場係」

F A X : 0852-67-7708

Eメール: fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



最優秀賞、優秀賞の4名様には「J A商品券1,000円分」をお贈りします。

ハチを見かけたら巣づくり警報!

**無料調査**

**ハチ  
駆除**

**近寄らず、触らず!!**

ハチの駆除はプロにお任せください。

ハチの駆除をご希望の方は  
最寄りのJAまでご連絡ください。  
JALしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの  
地区担当者が訪問させていただきます。



取扱業者

(公社)日本しるあり対策協会企業登録(鳥取県002・鳥取県002)

**Kodama 株式会社 コダマサイエンス**

■本社 / 鳥取県松江市西塚島2-8-23 ☎0852-43-0852



お問い合わせ先

最寄りのJAにお問い合わせください

く に び き地区本部	0852-36-9270	斐 川地区本部	0853-73-9622
や す ぎ地区本部	0854-28-7200	石 見 銀 山地区本部	0854-84-9071
隠 岐地区本部	08512-2-1133	島 根 お お ち地区本部	0855-95-3601
隠岐どうぜん地区本部	08514-7-8005	い わ み 中 央地区本部	0855-22-8823
雲 南地区本部	0854-42-9133	西 い わ み地区本部	0856-23-0914
出 雲地区本部	0853-21-6083		



# 島根県立農林大学校 学生募集



令和3年度入学試験実施のお知らせ

令和3年4月入学

## 農 業 科

有機農業・野菜・  
花き・果樹・肉用牛

短期養成コース

修業年限 / 2年

修業年限 / 1年

募集人員 / 45名



## 林 業 科

修業年限 / 2年

募集人員 / 20名



	試 験 日	出 願 期 間	試験会場
学校長推薦	令和2年10月28日(水)	令和2年9月30日(水)~10月14日(水)	島根県立 農林大学校 (大田市)
一般前期	令和3年2月16日(火)	令和3年1月8日(金)~1月28日(木)	
一般後期	令和3年3月22日(月)	令和3年2月26日(金)~3月10日(水)	
地域推薦	随時	令和2年9月30日(水)~令和3年3月10日(水)	
自己推薦	令和2年10月28日(水)及び29日(木)	令和2年9月30日(水)~10月14日(水)	

詳しくは農林大学校のホームページ、または農林大学校 (☎0854-85-7012) まで。

# 謹んで豪雨災害のお見舞いを申し上げます

この度の大雨により被害を受けられました皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

島根県農業協同組合 代表理事組合長 石川 寿樹



島根産まれの食材レシピ

## しまねうれしび



島根県家の光講師 飯塚生美子先生

### 海老と茄子のフレッシュトマトグラタン



- ・お使いのトースターによって焼き加減が異なりますので、様子を見ながら調整してください。
- ・トマトは加熱によってリコピンの吸収率が高くなり、うま味成分も凝縮され、酸味もやわらぎます。

**\*アレンジ\***

- ・野菜はズッキーニ、南瓜、じゃが芋、パプリカ等、彩りよく組み合わせてください。
- ・海老をゆで卵やウインナーに変えても美味しく出来ます。
- ・牛乳を豆乳に変えてもOK!

#### ●材料（4人分）

海老……………	8尾	顆粒コンソメ……………	小さじ2 (固形コンソメの場合1個)
ワイン……………	大きじ1	小麦粉……………	大きじ1
茄子……………	1本	牛乳……………	100cc
玉ねぎ……………	1/2玉	塩こしょう……………	少々
しめじ……………	1袋	ピザ用チーズ……………	40g
ベーコン……………	2枚	バジル(又はパセリ)……………	適量
ミニトマト……………	20個(約300g)		
バター……………	10g		

#### ●作り方

- ①海老は殻と背ワタを取り除いて半分に切り、ワインをもみ込む。
- ②茄子は一口大の乱切りにし、塩水に浸けてアク抜きして、水気をきっておく。
- ③玉ねぎは細切りに、しめじは根元を切り落として小房にほぐし、ミニトマトはヘタの部分を切り落としておく。
- ④ベーコンは1cm幅に切る。
- ⑤フライパンにバターとベーコンを入れて炒める。
- ⑥次に玉ねぎ、茄子、しめじの順に加えて炒め、コンソメと塩こしょうで味をつけ、一度火を止める。
- ⑦⑥の野菜に小麦粉をふりかけて混ぜ合わせ、粉っぽさがなくなったら牛乳を加えてよく混ぜる。
- ⑧再び火をつけて、トロミがつくまで木べらで混ぜる。
- ⑨①の海老とミニトマトを加え、海老に火が通ったら耐熱容器にいれ、ピザ用チーズを散らしてオーブントースターで6～7分、チーズに焼き色がつくまで焼く。
- ⑩バジルを飾る。

### 夏野菜のテリーヌ



- ・アガーは海藻から作られた寒天入りのゼリーの素です。夏場でも常温では溶け出しません。ダマになりやすいので、液体を混ぜながら少しずつ加え、均一に混ぜてから加熱します。

**\*アレンジ\***

- ・ゼラチンで固める時は、野菜を先の下茹でし、ゼラチン液は別に作って流し入れます。
- ・断面を想像しながら色とりどりの野菜を寄せて、夏の食卓を涼やかに演出してみましょう。
- ・ハムやチーズ、うずら卵、ササミ、スモークサーモン、枝豆、コーン、茄子、胡瓜、長芋、ブロッコリーなどを使っても出来ます。

#### ●材料（牛乳1ℓパック1本分）

オクラ……………	8本	A	アガー……………	2袋(10g) (又はゼラチン)
パプリカ(赤)……………	1/2個		固形コンソメ……………	1個
ズッキーニ(黄)……………	1/2本	B	水……………	500cc
アスパラ……………	6本		ケチャップ……………	大きじ1
カニカマ……………	10本		マヨネーズ……………	大きじ1
アボカド……………	1個		イタリアンパセリ……………	適量
			牛乳パック……………	2個

#### ●作り方

- ①オクラはヘタと先端を切り取り、塩でもんで産毛を取る。
- ②パプリカ、ズッキーニ、アボカドは5mm～1cm角の棒状に切る。
- ③アスパラは牛乳パックに入る長さに切る。
- ④鍋にAを入れ、よく混ぜてから火にかけて沸騰させ、オクラ、パプリカ、ズッキーニをいれ、2分茹でる。
- ⑤④の鍋にアスパラを最後に加え、1分茹で火を止める。
- ⑥牛乳パックの上部注ぎ口部分と横1面辺を切り取ったものを2個作り、重ね合わせて、つなぎ目をテープでしっかりとめて長方形の箱を作る。
- ⑦⑥の型にオクラ、パプリカ、ズッキーニ、アスパラ、カニカマ、アボカドの順に並べて重ね入れ、煮汁を注ぎ表面にラップをかぶせる。
- ⑧粗熱が取れたら冷蔵庫でしっかりと冷やし固める。
- ⑨牛乳パックから出して、好みの大きさに切り分ける。
- ⑩皿に盛り、Bを混ぜ合わせたソースとイタリアンパセリを添える。

## 理事会情報（6月30日開催）

**【協議事項】**

- |   |  |
|---|--|
| ①令和2年度補助事業の実施について（新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事業）       | ⑤組合と理事との取引（契約）の承認について                        |
| ②第6事業年度業務報告書について                              | ⑥系統団体への常勤役員への就任について                          |
| ③ディスクロージャー誌2020について                           | ⑦確定給付企業年金規約の一部改正について                         |
| ④やすぎ地区本部自動車課職員の不祥事にかかる再発防止策の策定ならびに島根県への報告について | ⑧地区本部職員就業規則の一部改正について                         |
|   | ⑨理事の個別役員報酬額の決定について                           |
|   | ⑩執行役員の個別報酬額の決定について                           |
|   | ⑪重要な就業規則制裁条項の適用について<br>(紙幅の関係上、報告事項は省略いたします) |

【編集後記】コロナ感染拡大防止対策を考慮した今年の総代会。例年は満席の会場も今年は書面での決議を推奨し本人出席が少ない上、席は間隔がとっており、会場は閑散とした様子でした。しかし議案については例年通り熱い質疑応答があり、私はその熱意に胸が熱くなりました。皆様、お疲れ様でした。(木村)